

---

## 調査終了

---

### 調査員チェック項目

面接を施行することが不可能である。

はい



面接が出来なかった理由に○をつける。

1. 住所にこの名前の人が見あたらない。
2. 住所を訪ねたが不在で連絡が取れない。
3. 住所が見つからない。
4. 本人転居。
5. 本人入院または施設入所。
6. 本人死亡。
7. 本人の視力または会話能力に障害あり、面接できない。
8. 協力できないと言われた。

理由を記入[例、多忙など]

9. その他

記入

手段はどちらですか。

電話にて → 終了。用紙を事務局に提出。

訪問にて → 予備質問票を回収出来る場合は回収する。用紙（と予備質問票）を事務局に提出。

様

## 「こころの健康についての基礎調査」協力のお願い

先日お願いのお手紙を差し上げました「こころの健康についての基礎調査」について、ご返事をまだ頂いておりませんので、

月 日 ( ) 時 分に、

面接員の がお自宅を訪問させて頂きましたが、お留守でしたので、お手紙を置いていきます。

① よろしければ研究所までお電話を頂き、ご都合の良い日時をお教え下さい。

電話番号：372-0141 内線 1211

担当：国立精神・神経センター精神保健研究所 別所、高桑

\*なお、夜間 {1800～翌830} 及び土・日は、372-3501 内線 1211 の留守番電話になっています。

② 再度ご自宅を訪問させていただきます。

月 日 ( ) 時頃、訪問いたします。

先のお手紙でも申し上げましたように、この調査は、WHO（世界保健機構）の推奨する「こころの健康調査」に基づいており、国際的にも信頼性の高いものです。我が国のこころの健康づくりに役立てるためにも、1人でも多くの方にご協力頂きたいと思っております。みなさまのご協力をいただきたく、重ねてよろしくお願い申し上げます。

〒272-0827 千葉県市川市国府台 1-7-3  
国立精神・神経センター 精神保健研究所 所長  
「こころの健康についての基礎調査」責任者  
吉川武彦

様式第1

## 倫理審査申請書

平成12年2月8日

国立精神・神経センター  
倫理委員会委員長 殿

申請者 吉川 武彦  
所属 精神保健研究所  
職名 所長

× 受付番号

		所属の 長 印	
1 審査対象	調査研究		
2 課題名	精神障害の疫学調査における基盤整備に関する研究 —地域調査に関するパイロット研究（市川地区）—		
3 主任研究者名	吉川 武彦	所属	精神保健研究所 職名 所長
4 分担研究者名	竹島 正	所属	精神保健研究所 職名 精神保健計画部長
5 研究等の概要	<p>一般市民における精神疾患の頻度を調査することは、調査対象となる住民の協力が得られにくいこと 得られたにしても彼らの人権やプライバシーへの対応などの点から極めて困難であり 未だ国内では十分なデータが得られているとは言い難い。われわれは世界保健機構（WHO）の精神保健部が中心になって計画した The World Mental Health 2000 Study/WMH2000 に高い関心を持っていたところ、今般、厚生科学特別研究事業として上記タイトルで国内の研究グループが組織されることになった。同研究は WMH2000 に準じて、国内で実施しようとするものである。まず 国内2カ所（長崎市、市川市）でパイロット調査を行い、将来的には今回の調査方法と結果をもとに、2002 年頃までさらに地域を拡大して調査対象者数も増やして WMH2000 に見合った確実な知見を得ることが計画されている。</p> <p>実際的には、WHO が開発した精神疾患に関わる総合国際診断面接（Composite International Diagnostic Interview, CIDI）という構造化面接法に基づいて 調査対象者の人権とプライバシーを十分に配慮しながら研究を実施する。ただし 「精神障害の疫学調査における基盤整備に関する研究」という課題名では、地域住民に趣旨を理解されにくいことが予想されるため、地域住民に対しては「こころの健康についての基礎調査」という名前で本研究の説明を行う。</p>		

## 6 研究等の対象及び実施場所

対象は、20 歳以上の市川市民であって、まず選挙人名簿に基づく投票所の抽出を行い、次いで投票所ごとに対象者を抽出していく二段階抽出法を採用する。調査対象者数は 350 人とする。この 350 人に対して、研究責任者から調査協力依頼の文書を対象者に発送する。これに対する対象者の回答、すなわち「協力する」、「話をきいてから決める」、及び「拒否」に応じて、精神保健研究所調査グループは次の対応をとる。つまり、「話を聞いてから決める」及び「無回答」であった対象者に電話などで調査内容を詳しく説明し、協力依頼をする。最終的に「協力」の意思表示がなされた対象者に、3 日間の CIDI のトレーニングを終了した心理学大学院生が訪問し、面接することになる（調査実施場所は、原則として対象者の自宅）。

注意事項 ※印欄は記入しないこと。

## 7 研究等における医学倫理的配慮について（Ⅰ～Ⅲは必ず記入のこと）

### Ⅰ 研究等の対象とする個人の人権擁護

研究の目的、方法、及び研究のもたらす個人への利益・不利益について十分説明し、さらに協力の自発性の原則を守り、調査対象者又はその保護者（親権者）の明確な同意に基づいて研究を進める。

研究により得られた情報は責任をもって厳重に保管し、個人情報漏洩を防止する。特に、プライバシーの守秘性には留意し、面接調査票の ID セクションは略符号と番号にし、それらと対象者名とを符号させるには別に一括票を準備して、それぞれ別個に保管する。

また、同県級の成果としてのデータは、本研究のみに使用することを原則とするが、調査の有用性に鑑みて、その後も利用することはあり得る。

研究結果の本人又は保護者（親権者）への報告は、本人の意思 権利を尊重して行う。また、結果を知りたくない対象者には、その「知らない権利」を尊重し、結果を伝えない。

### Ⅱ 研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

理解及び同意は、別紙に記載された説明文を抽出された 350 人の対象者に送付し、それに同意した者、および必要であれば電話などで説明を付加し、十分な理解を得られた上で、同意が得られた者に対し、実際の調査協力者になってもらう。調査員が調査協力者宅を訪問した折り、更に一応の説明を行い、別紙同意書に署名してもらう。対象者のうち、同意能力がないと考えられる場合（例えば、完全に病識が欠如している者）については、その親権者（後見人）あるいは保護者の同意を以て、その同意とする。また、研究に同意しない、又は一旦協力を同意した後、それを撤回しても不利益を被らないこと、また個人の人権の擁護を十分配慮することを説明した上で同意を得る。

### Ⅲ 研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性と医学上の貢献の予測

調査協力者の全てにとって、直接的な利益が提供できるとは言えない。ただ、欧米を中心に行われた先行研究において、一般住民の 15-30%には何らかの精神疾患が発見されており、日本において同様の頻度であるか否かは全く不明であるにしても、何らかの罹患者であれば早急な対応が可能であり、結果的には利益がもたらされると言えよう。

不利益に関しては、一定の同意を与えたとはいえ、対象者にとって未知の人が調査員として訪問してくること、詳細な面接を受けること、特に心理的な問題をテーマにした面接であることなどは、相当の精神的な負担

であり、時間的にも制約を被ることになるので、その不利益が存在することは否定できない。なお 訪問者は精神科医ではなく、調査員であり、面接結果は直ちに明らかにされるものでないため、面接の場所での不利益の解消が遅れたり、困難なことも想定されるが、調査員から見て問題のあることが伺われるようなときには、研究分担者（及び研究責任者）に現場から早急に報告して行うべき対応策を直ちに検討する。

対象者に採血などの身体的な検索を行わないし、特別な危険性に曝されることはない。

既記したように、西欧諸国からは精神疾患に関する多くの疫学知見が得られている。しかし、日本においては、精神科医療機関を受療した患者に関する分析結果はあるにしても、残念ながらコミュニティ ベースのデータは皆無と言わざるを得ない。この背景には日本特有の要因が関わるのか否か明らかでないが 更に大規模な疫学調査を行うに当たっては背景となる要因を検討しておく必要があり、そのためのパイロット研究という位置づけとなる。従って 本研究の成果は、客観的に見て非常に高いと考える。

#### IV その他

本研究は、WHO の WMH2000 および厚生科学特別研究事業の一部に関わる実験的研究である。本研究の実施にあたっては、研究の基礎となる面接調査の質を担保するため、面接調査員の候補者（臨床心理学大学院生）を一同に集め、有資格講師を招いて3日間の面接研修会を開催する。この研修を終了し、正式な面接調査員として認定された調査員のみが 実際の調査に参加することになる。WHO の WMH2000 の関する資料、および厚生科学研究事業補助金申請書などを資料として付加する。

様式第2

## 審 査 結 果 通 知 書

平成 年 月 日

申請者

殿

国立精神・神経センター  
倫理委員会委員長

受付番号 \_\_\_\_\_

課 題 名 \_\_\_\_\_

研究者名 \_\_\_\_\_

上記について、平成年月日の委員会で審査し、下記のとおり判定した。

記

判定	承 認 不 承 認	条件付承認 非 該 当	変更の勧告
条件 又は 変更 或い は 不 承 認 の 理 由			

様式第1

# 倫理審査申請書

平成 年 月 日

国立精神・神経センター  
武蔵  
倫理委員会 地区部会部会長 殿  
国府台

申請者  
所属  
職名  
印

※ 受付番号

			所属の 長 印
1 審査対象			
2 課題名			
3 主任研究者名	所属	職名	
4 分担研究者名	所属	職名	
5 研究等の概要			
6 研究等の対象及び実施場所			

注意事項 ※印欄は記入しないこと。

7 研究等における医学倫理的配慮について（Ⅰ～Ⅲは必ず記入のこと）

Ⅰ 研究等の対象とする個人の人権擁護

Ⅱ 研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

Ⅲ 研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性と医学上の貢献の予測

Ⅳ その他



様式第2

# 審査結果通知書

平成 年 月 日

申請者

殿

国立精神・神経センター  
武蔵  
倫理委員会 地区部会部会長  
国府台

受付番号 \_\_\_\_\_

課題名 \_\_\_\_\_

研究者名 \_\_\_\_\_

上記について、平成年月日の委員会にて審査し、下記のとおり判定した。

## 記

判定	承認	条件付承認	変更の勧告
	不承認	非該当	
条件又は変更或いは不承認の理由			

選挙人名簿抄本閲覧申請書兼誓約書

平成12年 2 月 / 日

市川市選挙管理委員会委員長 様

閲覧申請者

国立精神神経センター  
団体名 精神保健研究所 印 代表者名 吉川 武彦 印  
所在地 千葉県市川市国府台1-7-3 電話番号 0473-72-0141

閲覧代理者

氏名 竹島 正 印 住所 千葉県市川市国府台1-7-3 西0473(72)0141

下記のとおり、選挙人名簿の抄本を閲覧したいので申請します。  
なお、貴委員会の選挙人名簿抄本を閲覧するに当たり、選挙人名簿の閲覧に関する事務処理要綱第6条、第7条及び第8条の規定を遵守します。  
また、第9条の規定により貴委員会か返還を求めた場合、直ちに返還いたします。

記

閲覧日時	平成12年2月2日 15時00分～17時00分
閲覧目的 (詳しく記入してください)	国立精神神経センターが厚生省から予算を受けて実施する調査研究の対象者を無作為に抽出するため。
閲覧の範囲 (地区 件数)	投票区 69箇所全て
閲覧の方法	1. 読み取り ② 筆記

(注) 要綱第6条から第8条までの規定については、裏面に記載しておりますので参照してください。

調査説明事項

調査の名称	精神障害の疫学調査における基盤整備に関する研究
調査を依頼した機関及び連絡先	国立精神神経センター 精神保健研究所 千葉県市川市国府台1-7-3 (0473)72-0141
調査の目的	WHOが開発した精神疾患にかかる能合国際診断面格を用いて、こころの健康に関する調査のパイロット研究を、市川市民を対象に実施し、疫学調査の基盤を明らかにする。
調査の対象 (対象抽出方法・対象者数)	20歳以上の市川市民から選挙人名簿をもとに、まず投票所を7箇所ランダムに抽出し、その中から無作為に400人選出する。
添付書類	調査表の添付ができないときには、調査事項を記載すること。 なお、調査表ができ次第送付すること。
備考	

(注1) この説明書は、各種調査のために閲覧しようとするときのみ記載すること。  
(注2) 備考欄には、調査結果の公表の有無、時期及び方法を記載すること。

## 資料

### 「疫学調査の実施マニュアル等の整備に関する研究資料」

- 1 : 「生活習慣、ストレスおよび健康に関する調査」  
面接者用マニュアル
- 2 : 事務局電話対応マニュアル
- 3 : 調査依頼状
- 4 : 調査完了お礼状葉書
- 5 : 不在者依頼状（事務局からの書状と葉書、面接員用書状）
- 6 : 面接不能時の記入用紙（面接員用）
- 7 : 調査員証明書
- 8 : 面接員ニュースレター

# 「生活習慣、ストレスおよび健康に関する調査」 面接者用マニュアル

## I 調査の概要

### 調査事務局

〒500-8705 岐阜市司町40 岐阜大学医学部公衆衛生学教室

責任者(助教授) 川上 響人 ・ 事務局 寺田 佳代

TEL 058(267)2247

FAX 058(265)9020

注) 電話、FAXとも24時間通しています。スタッフがいるのは、月～金曜日、9時～20時の時間帯です。寺田がいるのは、月・木曜日、9時～17時の時間帯です。

### 調査の目的

- ・一般の人々の中におけるストレスとこころの健康（こころの病気も病気以外も含めて）の状態を詳細に把握する。
- ・これまでの人生におけるさまざまな出来事（ストレス）と身体およびこころの健康状態の関係を明らかにする。
- ・どのような生活習慣やライフスタイルをもっていればストレスから健康が守られるか明らかにする。

### 調査の方法

- 1 訓練を受けた面接員による面接票を使った、訪問面接調査
- 2 自己記入式によるアンケート調査（面接時に回収）

### 調査(質問)の内容

- 1 面接票
  - ・基本的属性
  - ・日常活動能力（ADL）および慢性疾患の既往歴
  - ・この12カ月間における出来事
  - ・これまでの人生における出来事調査表（社会年齢調査表）

- ・社会的支援（人間関係）
- ・世界保健機構（WHO）の面接法の日本語版から、こころの健康に関する調査項目（抜粋）

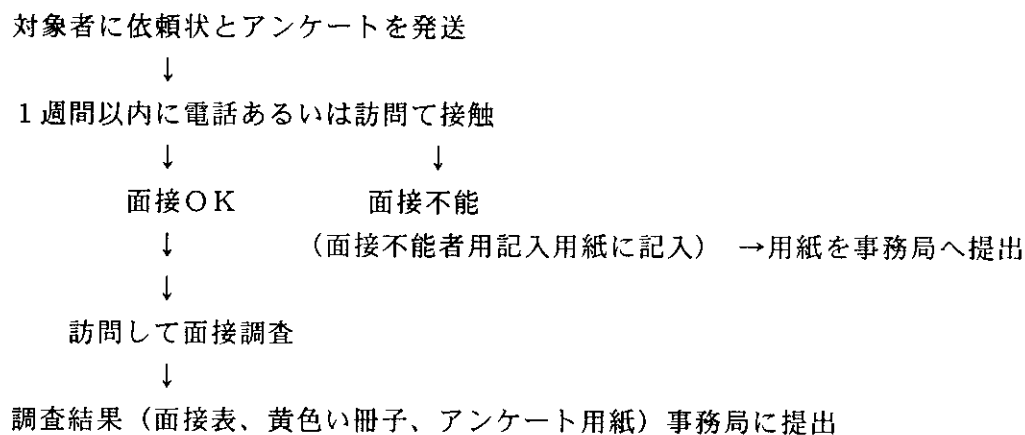
## 2 アンケート

- ・食事
- ・運動
- ・社会活動
- ・性格
- ・生活満足度

## 調査の対象

岐阜市に在住の（第1期調査の対象者を除く）20歳以上の方から、合計1000名を無作為に抽出（選挙人名簿から）。

## 調査の基本的な流れ



## 調査期間

平成10年8月～平成10年12月

## 調査の謝礼

- 面接が成功した場合・・・1件／3,000円
- 訪問して断られた場合・・・1件／1,000円
- 電話で断られた場合・・・1件／500円

## 目標回収率

66%の回収率を目指しています。皆さん一人一人が、3人中2人の面接に成功すれば、この数字が達成できます。いろいろな都合で担当分の面接に行けない場合は、可能な人に担当を代わってもらって下さい。

## 調査の訓練及び打ち合せ会

### ・面接員訓練

平成10年7月29日（水）リインターン・面接の訓練

30日（木）面接の訓練・ロールプレイ・担当の割り振り

### ・平成10年11月に面接員打ち合わせ会\*

### ・平成10年12月に面接員打ち合わせ会および打ち上げ\*

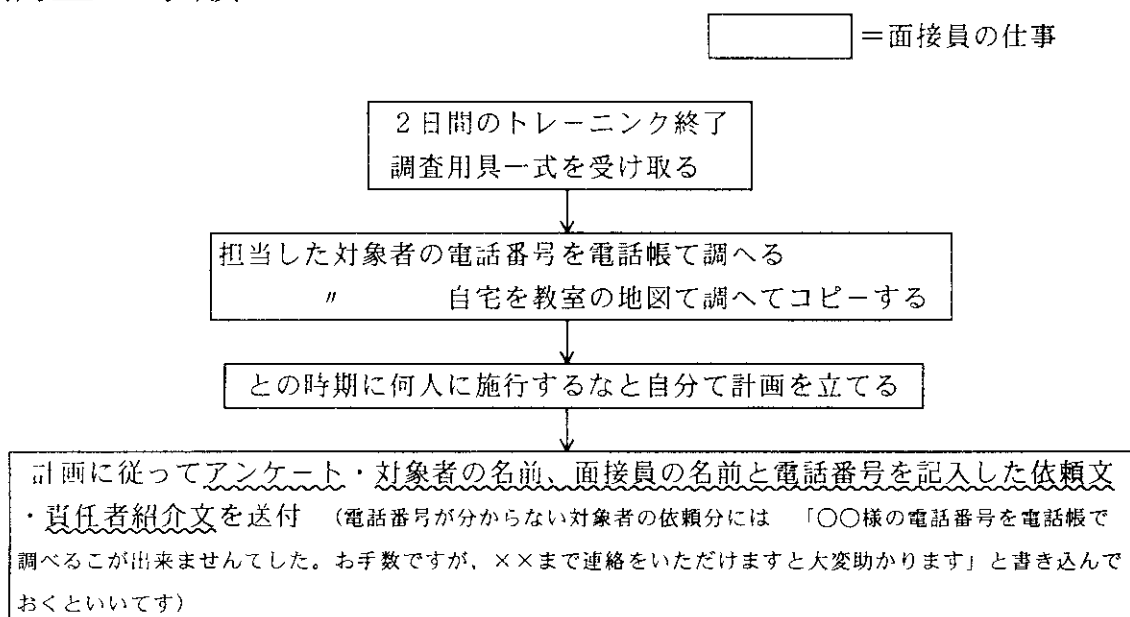
\* 進行状況の報告、必要書類の受け渡しなど。

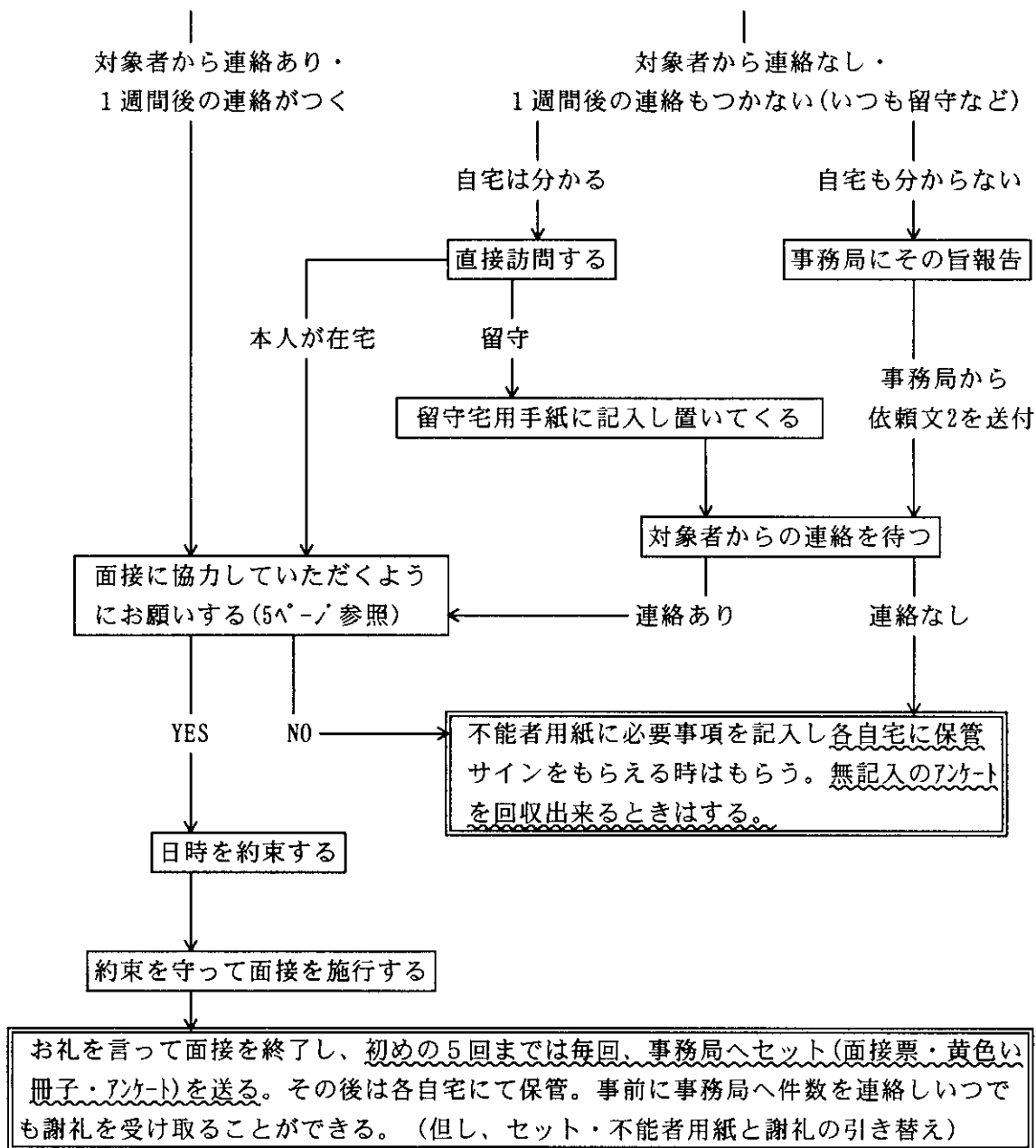
---

## Ⅱ 調査の具体的流れ

---

### 調査の手順





## 調査時・訪問時に必要なもの

- 対象者リスト・地図
- 面接表(参照カードも)
- 黄色い冊子
- 予備のアンケート
- テレホンカード
- 面接マニュアル

- 身分証明書
- 筆記用具
- 時計
- 不能者用紙
- 留守時用の手紙と封筒

## 電話でのお願いについて

はじめの電話では所属をハッキリ述べて、対象者に疑われないようにします。

(例) 「もしもし、私は、岐阜大学医学部の調査員で〇〇と申します。××様はおみえてしょうか? 先日、私どもの調査のご依頼状を込付させて頂きましたか、ごらんいたしたてたてしょうか? この調査は、国の研究費で行われているもので、大変に重要なものです。よろしければ、あいているお時間で、お話をうかがいたいのですがご都合はいかがでしょうか?」

ここで大切なのは断られないことです。以下のようにお願いして下さい。

- 1 「回収率が低くて困っております。せひとも協力していただきたいのですが、」と対象者にお願いをして下さい。
- 2 “本当に岐阜大学の調査なの? 宗教の勧誘じゃないの?”  
“学生さんのレポートに付き合うのはこめんだわ”と言われたら。  
「この調査は国からお金を頂いて大規模に行っているものです。岐阜市にも許可を得て行っておりますので、決して勧誘や訪問販売ではありません。」
- 3 “忙しいので ”と言われたら。  
365日24時間忙しいわけではないので、時間のある時間・曜日・月を尋ねて、「15分でも結構ですので」「玄関先で結構ですので少しだけでもお話を聞かせて下さい」と言って最低15パーセントまでの情報を得るように努力して下さい。こちらとしては最低限、面接票の15パーセントまで(スクリーニングまで)の情報が必要です。15パーセントまですすむか、あるいは対象者の人と約束した時間がすぎたら、一度「もう15分ほどで全部終わりますが、続けてお話を聞かせてもらっていますか?」と尋ねて継続するかどうか決めて下さい。結構、話始めると最後までつきあってくれる人が多いです。もし、15パーセントの質問のとれかに「はい」があった時はもう少し時間がかかると思います。「この時の事については是非聞かせて頂きたいのですが」とていねいをお願いしてみてください。
- 4 脈がありそうだが面接になかなか応じてくれない(信用してくれない)対象者がみえたら、教室に連絡を下さい。川上が直接対象者に電話しお願いをします。



- 5 "こちらが行くのなら良いけれど、訪問されるのはちょっと"という対象者へは医学部（教室）へおこし頂いて、事務局の方で面接を行います。対象者へは交通費もお渡しいたします。そういう対象者がみえましたら教室へご連絡ください。
- 6 面接員と対象者の都合がどうしても合わないとき。"面接には協力するが日曜日しかダメ"など面接員の方がどうしても都合を合わせられない時は教室へお電話下さい。他の面接員をこちらで探します。面接員どうして協力しあってくたさるのは特にありがたいです。担当以外でも謝礼は面接を行った面接員にきちんとお支払いいたしますので教室に連絡はいりません。

## 対象者からよく聞かれる質問について

### この調査の目的は何ですか？

社会の変化にともなって、人々の感じるストレスが増えてきており、病気かどうかに関係なくいろいろなところの健康問題が増えていると言われます。この調査では、

- 1) 人々がどのようなストレス、つまり生活上の大きな出来事を経験しているかを明らかにすること、
  - 2) さまざまな生活上の出来事の変化と身体およびところの健康状態の関係を明らかにすること、
  - 3) とどのような生活の仕方をしていけばストレスから健康を守れるのかを明らかにすること、
- を目的としています。

### どうして自分が選ばれたのですか？

岐阜市の選挙人名簿を正式な許可を得て閲覧し、この中から約300人に1人の割合でくじででたらめに合計1000名の方を選びました。これ以外に、あなたを選んだ特別な理由はありません。

### どんなこと（質問）を聞かれるのですか？

うかがいたい大きなことは2点です。

ひとつは、あなたが学校を卒業してからこれまで、どんな出来事を何歳くらいで経験されてこられたかという、いわばあなたの生活の歴史について。

もうひとつは、これまでおよび現在のからだやところの健康状態についてです。

この他、あなたの体力や、タバコやお酒のみかたについてうかがいます。

### 調査はどのくらい時間がかかりますか？

半数の方では、約30分で終わります。  
多くの方では1時間以内です。  
長くなる場合もありますが、これはたいてい調査表以外について世間話をしてしまうためであることが多いです。

### 誰が調査の責任者なのですか？

岐阜大学医学部にある公衆衛生学教室が調査を行っています。調査の責任者は、この教室の助教授の川上憲人（のりと）先生です。この人は、いろいろな生活習慣と健康の関係についてこれまで研究を行ってきています。今回の調査の取りまとめはすべて、岐阜大学医学部で行われます。

調査にあたっては、2日間のトレーニングを終了した調査員が担当します。

### 結果はどのように使われるのですか？

これまでの人生のいろいろな出来事や毎日の生活の仕方がどのように、健康で充実した生活に関係するかを分析するために使われます。この時には、おひとりおひとりのお答えではなくて、あくまで統計的な分析がされます。この結果、「ストレスから身を守る」ための方法やヒントが得られればと考えています。

分析の結果は、論文や報告書にまとめられ、市や県や国の保健医療サービスが今後、何をすべきかを定めるための資料として使われます。

### 結果はどんなところに発表されるのですか？

日本や外国の一流の科学雑誌、および国の研究報告書に発表される予定です。岐阜市の広報などに一部が公表される可能性もあります。

### 調査対象者への謝礼はないのですか？

ほんのわずかですが粗品をお渡ししてお礼に替えさせていただいております。

### 調査結果はもらえますか？

ご協力いただいた方全員に、調査結果がまとまりしだい、お礼状とともに簡単なレポートをお送りいたします。

### 個人結果はもらえますか？

すみませんが、個々人の方へのご自分の結果のご返送は今回考えていません。

## 面接票記入時の注意事項

### 「どういう意味ですか？」と聞き返された場合

### どうも意味がよくわかってないと思われる場合

まず、もう一度質問文を読み上げてみる。

それでもわかってないなら、簡単な説明を加える。この場合、加えた説明と回答を簡単に余白に記録して下さい。

### 「わからない、覚えてない」場合

本数など数字を記入する場合には、「だいたいでいいですから、一番確からしい数字を教えてください。」と尋ねる。それでも不明なら、回答欄の右どなりに「フメイ」と記入する。

### 数字の記入

特に指定がない場合には、四捨五入して下さい。

2つ以上の数字あるいは範囲で回答した場合には、「だいたいでいいですから、一番確からしい数字を教えてください。」と尋ねて下さい。どうしてもどれかに決められなければ、小さい方の数字を記入して下さい。

### 回答拒否

「答えたくない」と回答された場合、回答欄の右どなりに「キョヒ」または「Rej」と記入する。

### どのように評価してよいかわからない回答

余白にできるだけくわしく、対象者の回答を書き込んで下さい。後日、事務局で判定します。

## 面接全般の注意事項

### やった方がよいこと

○まず、良い関係をつくることを目指す。

○時間に不都合のない限り、対象者が話しはじめた経験談をおもしろそうに聞きあげること。

○いつも笑顔を絶やさないこと。

### やってはいけないこと

×相手の顔をまったく見ないで、機械的に質問文を読み上げること。

×「これはあなたにはあてはまらないかもしれませんが～」と言うこと。

対象者がたとえ「はい」でも、こう言われると答にくくなってしまう。むしろ、「これはどなたにもうかがっている質問ですが～」とする方が良い。

×対象者の回答を聞かずに記入すること。

面接者の予想や期待で、勝手に回答を決めてしまわないように注意。明らかに思えても、最低限、「～ですね？」と確認すること。

×健康指導を対象者に行うこと。

相手からはっきり求められない限り、健康の指導を始めないこと。今回の目的は「調査」です。

### 面接中のプライバシー

できるだけ、対象者と1対1で面接を行うことが望ましい。もし、周囲の話が聞こえるところに誰か他の人がいるなら、「できるだけ2人だけでお話をうかがいたいのですが、他にどこか場所はありませんか？」とお願いすること。

ただし、周囲からまったく隔離されて声もととかないかたりする場所、2人で車に乗ったりするなど、自分の身が守れなくなるような場所は避けること。

### 対象者がそわそわしていたり、しきりに時計を見る場合

「何かこのあと予定がおありですか。お話をすべてうかがうのに、約〇〇分かかりますがかまいませんか。」と尋ね、同意が得られれば面接を続け、〇〇分たったら中止する。  
(電話でのお問い合わせ3 を参照)

---

## Ⅲ その他

---

### 調査に関する出費について

#### 事務局でお支払いするもの

原則として、質問表など面接に必要なもの一式、文房具、郵送用の切手類などの費用は事務局が準備します。

#### 事務局でお支払いできないもの

調査にあたっての飲食代、交通費、調査中の自動車事故などのための保険料、事務局との連絡に使った電話料金などは大変申し訳ありませんが研究費から支払うことができません。調査員の方への謝金に含まれているとお考え下さい。